



水と緑の森づくり情報誌

み～も通信

2010.6
夏号
VOL.21



特集

夏休みに出かけよう!

しまねの森で学べるキャンプ場

しまねの森トピックス / しまねの森のサポーター / INFORMATION / 森づくりイベント情報

夏休みに出かけよう！

しまねの森で 学べるキャンプ場

豊かな自然が残る「しまねの森」を体験できるスポットで「遊んで」「学んで」！
家族・カップルで自然に触れる事ができるキャンプ場を紹介します！



県民の森

広場は芝生に覆われ、
裸足で駆け回れる
目の前の小田川では川遊びも

一年を通じて自然を体験できるイベントが多く行われる。森林セラピーロードや山野草園、体験棟木工室、きのこ園などが整備され、島根県の豊かな自然を満喫できる。オートキャンプ場も併設。



(所在地) 飯石郡飯南町小田 0854-76-3119
(期間・定休日) 4月20日～11月末／期間中無休 (HP) <http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/mori/>
(施設) 炊事棟、トイレ、温水シャワー、多目的広場、キャンプサイト、バーベキューサイトほか

オススメ 情報

8月7日・8日(土・日)「初めての親子キャンプ」開催
プロガイドさんと一緒に親子で自然を満喫できるイベントが開催されます。
9月からは「木を使った手作り教室」を開催します。インテリア・雑貨など木を使った手作りアイテムをつくる事ができます。
(詳細、お申込、問合せはHPをご確認ください。)

島根には身近に「森」を体験できるスポットがたくさんあります。
まずは「自然に触れる」ことから「森」を大切にすることを考えてみませんか。



ふるさと森林公園

お酒落なログハウスやコテージは
カップルにもオススメ
クライミング体験施設を完備

広々とした敷地にログハウスやコテージ、学習館を備えたキャンプ場。子どもを対象にしたサマーキャンプやお父さんお母さんのためのキャンプ教室、ピザ・パームクーヘンづくり体験などイベントも盛りだくさん。

(所在地) 松江市宍道町佐々布 3353-2 0852-66-2500
(期間・定休日) 通年／無休 (HP) <http://www.forestpark.or.jp/>
(施設) 管理棟、炊事棟、温水シャワー、トイレ、テニスコート、アスレチック、森林学習展示館、食堂、ファイヤーサークル、子供の遊具、多目的広場、夜間照明ほか

オススメ 情報

サマーアドベンチャーキャンプ2010

教室は「大自然」、教材は「冒険」をテーマに、この夏各種イベントが開催されます。
(詳細、お申込、問合せはHPをご確認ください。)



三瓶山北の原キャンプ場

三瓶山山頂まで
2時間の登山も楽しめる
サヒメルの「こどもはくぶつかん」では
様々な展示物を手に取って
遊びながら学ぶ事ができる

世界遺産「石見銀山」を眼下に、豊かな自然が残る三瓶山を満喫できるキャンプ場。ケビン、オートキャンプ場を備え、ビギナーからベテランまで楽しめる。三瓶自然観サヒメル、三瓶小豆原埋没林公園と学びの施設も充実！



(所在地) 大田市三瓶町多根 1121-1 0854-86-0152
(期間・定休日) 4月1日～11月末(ケビンは通年)／12月～3月の火曜(祝日の場合は翌平日休) (HP) <http://nature-sanbe.jp/camp>
(施設) 管理棟、炊事棟、トイレ、温水シャワー、ランドリ、自動販売機、売店、ミニアスレチック、ファイヤーサークル(雨天対応)ほか

オススメ 情報

三瓶自然観サヒメル 親子で作ろう工作教室「自然の素材を使った楽しい工作教室」

7月25日(日)、8月8日(日)、8月22日(日) 野山で手軽に手に入る材料を使った木工教室を開催します。
(詳細、お申込、問合せは三瓶自然観サヒメルのHP <http://nature-sanbe.jp/sahimer/> をご確認ください。)

森TOPI 「水と緑の森づくり税」は何に使われているの？にお答えします！

県民の皆様から1人500円/年ずつご負担頂いた
「水と緑の森づくり税」は下記の3つの事業に活用しました。

「平成21年度事業実績」

H21年度実績	円
①森づくり・資源活用実践事業	26,927,300
②森づくり推進事業	10,418,000
③県民再生の森事業	181,246,700
平成21年度事業費決算額	218,592,000

(うち、水と緑の森づくり税：197,310,808円、ふるさと納税500,000円、
寄附金476,000円、国庫補助金：20,305,270円)



森づくり・資源活用実践事業(浜田市)



森づくり推進事業(県民意見交換会)



森づくり推進事業
(森の中で絵本の読み聞かせ@県民の森)

21年度の事業内容の詳細は

森づくり・資源活用実践事業

県民の皆さんや市町村の自主的な森づくり活動を推進するため、メニューに沿って県民自らが企画・立案した取り組みを支援。採択は、県民10名からなる「水と緑の森づくり会議」の意見を聞き県が決定。21年度は20件の取組に交付金を交付し、約2100人の県民の皆さんが森づくり活動に参加されました。

森づくり推進事業

「水と緑の森づくり事業」を県民の皆様にお知らせするため様々な方法でPRをしました。

- 森づくり情報交流
季刊誌「みーも通信」年4回発行・水と緑の森づくり会議の開催・1000人アンケート・県民意見交換会・森づくりイベントなど
- 森づくりサポート体制の整備
森づくりサポートセンターPR・森づくりプロデューサーレベルアップ研修・森づくりプロデューサー派遣(森づくりボランティアや森林ツーリズムの人材派遣)など

県民再生の森事業

荒廃した森林を再生させるため不要な木を伐採する「県民再生の森事業」により、21年度は843haの森を手入れする事ができました。

各事業の詳細は巻末HPからご確認ください。

森TOPI スタートしています!平成22年度事業



森の誕生日2010



森TOPI 森の誕生日2010が開催されました

4月29日(木)松江市の「ふるさと森林公園」で、朝からの雨、終日の強風にも関わらず約4000人が来場し、ステージを含め、森の大切さをPRする様々なイベントが行われました。なかでも「丸太切り競争」「ヒノキの箸づくり」などの体験コーナーは、親子で協力しながら「ものづくり」ができると大盛況でした。

森TOPI 「みーもスクール」の開校式を行いました

5月24日(月)大田市の五十猛小学校で、本年度からスタートする「みーもスクール(森林スクール)」の開校式を行いました。このスクールは、子ども達に「森・川」などの島根県の豊かな自然に触れ、その素晴らしさを肌で体験してもらおうという取組みです。本年度は県内3地域の小中学校にご協力頂き、地域のNPOと共同で様々な体験授業を行います。



「みーもスクール」の開校式

森TOPI 平成22年度 第1回
水と緑の森づくり会議を開催しました

5月21日(金)島根県職員会館で、平成22年度 第1回水と緑の森づくり会議を開催しました。この会議は、安全で安心な生活に欠かせない「水を育む緑豊かな森」を次世代に引き継いでいくため、県民のアイデア・意見をとりいれ「水と緑の森づくり」の施策展開に活かしていこうと行われるものです。会議では公募で選ばれた4名の委員のほか、ボランティア・教員・森林経営の専門家を含む7名の委員の任命式も行いました。



平成22年度 第1回水と緑の森づくり会議





NPO 法人 里山バイオマスネットワーク Satoyama Biomass Network



1. 松江市内の小学校でベレットストーブを体験する生徒達
2. 松江フォーゲルパーク内でも間伐作業
3. 木工教室（コーナーラックづくり）
4. 間伐材でつくられたベレット

Profile

代表者（理事長）／ 福田正明
所在地／ 松江市岡本町 1086

ホームページ
<http://blog.goo.ne.jp/woodybiomass>

E-mail
woodybiomass@goo.jp

スタッフ／ 10 名

活動地域／ 島根県内各地

会員・ボランティアスタッフ随時募集中

**未来に残したい島根の森
達成へのキーワードは循環型社会の実現**

人と自然の共生の場、里山の再生と、間伐によって発生する資源によるエネルギーの地産地消を実現しようと2007年松江市で結成された里山バイオマスネットワーク。活動は、里山（森）再生の為に間伐に始まり、発生した木材をストーブの薪（ベレット）に加工し、更には、ベレットストーブの普及活動と多岐にわたる。

発足から3年をむかえる現在では、他のNPO法人・団体と協働した木工教室など、未来を担う子ども達を対象にしたイベントも手掛ける。

「人の手を入れなければ森林は壊れます。世界的には森林伐採による地球の温暖化が叫ばれる現在ですが、日本の森は逆に、海外の安価な建築木材の流入によって放置され

ていたのが現状です。そんな森に入り、手を入れて森を育て、更に間伐材を利用したバイオ燃料に加工して利用する、そんな循環型の社会を実現することがわたしたち達の目標です。学校や公共施設など、徐々に利用が増えていくベレットストーブですが、更に一般家庭へと普及が進めば、わたしたち達の目指す社会と、豊かな森が未来に残していけると信じています。この話すNPOスタッフ。

豊かな自然・森が残る島根県こそ、大きく飛躍し発展してほしい活動だ。

（森サポーター 細）

※ベレットストーブ：北欧の国から普及した薪（ベレット）を使った暖房器具。間伐材の利用促進や非化石燃料を用いることで地球温暖化対策に貢献するなど、環境問題からも注目され、日本でも普及しつつある。



みーもくんの彼女の名前募集中！

水と緑の森づくりのキャラクター「みーもくん」と一緒にPR活動をしている「みーもくんの彼女（イラスト右）」の名前を募集します。下記応募方法をご確認のうえ応募下さい。

【応募資格】島根県内に住んでいる方（個人または団体）・1人（1団体）1点のみ
【応募方法】Eメール又は下記ハガキ（一般ハガキ可）に①「みーもくんの彼女」の名前、②名前の意図・理由③住所・氏名（ふりがな）・年齢・職業（学生の場合は学校名・学年）・電話番号をご記入のうえ郵送して下さい。
【応募締切】平成22年8月31日（火）当日消印有効
【表彰】最優秀賞 1点 記念品（県産品）
【応募先・問合せ先】島根県農林水産部林業課 水と緑の森づくりスタッフ宛
〒690-8501 松江市殿町1番地 電話 0852-22-6003
ホームページ http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/mizumori/mi-mo_kanojo_name.html
メールアドレス mizumori@pref.shimane.lg.jp



あなたの身近な緑 携帯電話フォトコンテスト

みなさんの身近にある、島根の美しい緑（山・花・草・木）を携帯電話で撮影した写真でお送りください。「水と緑の森づくりみーもフェスティバル（仮）」（日時/12月12日 会場/くまびきメッセ）で応募作品を発表します。また入賞者はイベント当日、会場にて紹介します。

【応募資格】島根県内に住んでいる方（個人または団体）
【応募方法】下記携帯サイトから「作品タイトル」「ペンネーム」「名前」「年齢」「市町村名」「連絡先（入賞者へのご連絡以外の用途には利用しません）」を明記の上、応募メールフォームに写真を添付後、送信ください。一人何点でも応募可。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限る。

応募先 URL <http://www.merit-research.com/mizumori/index.html>

【応募締切】平成22年11月25日（木）

【表彰】・最優秀賞1名 賞状・副賞（県産品/2万円相当）
・優秀賞2名 賞状・副賞（県産品/3000円相当）

【応募先・問合せ先】水と緑の森づくり広報担当 SPプロジェクト
info@ms-ltd.co.jp



3 「水と緑の森づくり税・みーも通信」についてご意見をお聞かせ下さい。

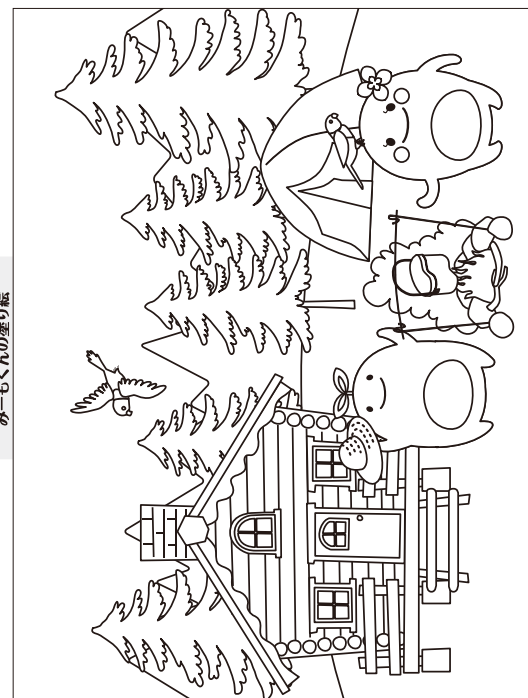
4 「みーもくんの彼女」の名前募集集中（名前）

名前の意図・理由



すてきななまえを
つけてね！

みーもくんの塗り絵



この塗り絵は、塗り絵イベントで展示させて頂きます。ホームページからはA4サイズでプリントできます。

読者プレゼント

ハガキに掲載しているアンケートに答えて頂いた方の中から抽選で10名様に非売品「み～も通信」(クリアファイル×2・シール×2)をプレゼント。お名前・住所を必ず記入のうえお送りください。



Present

8/1(日) もりふれ倶楽部

「自然ヒノキの和紙と間伐材でランプシェードをつくろう!」

- ヒノキの和紙を使ったランプシェードづくりなど
- 開催場所: ふるさと森林公園(松江市宍道町佐々布 3353-2)
- 参加費: 300円 ●定員: 20名 ●お問合せ・参加申込: 0852-66-3586

9/12(日) 県民の森

「小さな緑のインテリア」

- 炭、水苔を使った吊りしのぶと、木の切り株を使った寄せ植えづくり
- 開催場所: 県民の森研修館(島根県飯石郡飯南町小田)
- 参加費: 1000円 ●定員: 20名 ●お問合せ・参加申込: 0854-76-3119

9/19(日) もりふれ倶楽部

「竹を楽しむ」

- 竹を使った昆虫づくりやバームクーヘンづくりなど
- 開催場所: ふるさと森林公園(松江市宍道町佐々布 3353-2)
- 参加費: 300円 ●定員: 20名 ●お問合せ・参加申込: 0852-66-3586

EVENT

森づくりイベント情報



水と緑の森づくり情報誌

み～も通信

2010.6
夏号
VOL.21

発行

島根県農林水産部林業課 水と緑の森づくりスタッフ

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地

TEL0852-22-6003 FAX0852-26-2144

E-mail mizumori@pref.shimane.lg.jp

<http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/mizumori/>

※いただいた個人情報は、抽選及び発送用並びに「水と緑の森づくり」の業務用(内部検討)以外には使用せず、適正に管理いたします。

切手をお貼り
ください



Post Card

6 9 0 8 5 0 1

島根県松江市殿町1番地

島根県農林水産部林業課

水と緑の森づくり情報誌

「み～も通信」係 行

フリガナ

お名前

☐男 ☐女 ☐学 生 ☐社 会 人 ☐その他

年齢 才

住所

〒

電話

(

)

—

メールアドレス

アンケート

1 情報誌「み～も通信」はどこでご覧になりましたか?

☐市町村役場 ☐自治会回覧 ☐銀行 ☐図書館 ☐スーパー

☐公民館 ☐博物館・美術館 ☐駅 ☐JA ☐コンビニエンスストア

☐メロウスタンプ ☐その他()

2 あなたは「水と緑の森づくり税」について知っていましたか?

☐知っていた

☐知らなかった

